

令和2年度 実務経験のある教員による主な授業科目

1. 商学部

(1)経営学科

	科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
1	商・専門科目	コース基本科目	サービス・マーケティング論B	2	後期	2	佐藤 正弘	准教授	明治乳業株式会社	明治乳業株式会社(現:株式会社明治)の本社販売企画部企画グループにて、量販店向けのインスタ・プロモーションの企画立案と営業支援ツールの企画開発等を行っていた。
2	商・専門科目	コース基本科目	商品戦略論A	2	前期	2	佐藤 正弘	准教授	明治乳業株式会社	明治乳業株式会社(現:株式会社明治)の本社販売企画部企画グループにて、量販店向けのインスタ・プロモーションの企画立案と営業支援ツールの企画開発等を行っていた。
3	商・専門科目	コース基本科目	商品戦略論B	2	後期	2	佐藤 正弘	准教授	明治乳業株式会社	明治乳業株式会社(現:株式会社明治)の本社販売企画部企画グループにて、量販店向けのインスタ・プロモーションの企画立案と営業支援ツールの企画開発等を行っていた。
4	商・専門科目	コース基本科目	経営分析論Ⅰ	2	前期	2	清松 敏雄	准教授	青山監査法人(現 PwC あらた有限責任監査法人) (株)ビジネストラスト 清松公認会計士事務所 清松敏雄税理士事務所	監査法人、会計コンサルティング会社、公認会計士・税理士事務所での実務経験を有していますので、本授業で行う内容には極力企業会計の実務的な内容を反映していきます。
5	商・専門科目	コース基本科目	経営分析論Ⅱ	2	後期	2	清松 敏雄	准教授	青山監査法人(現 PwC あらた有限責任監査法人) (株)ビジネストラスト 清松公認会計士事務所 清松敏雄税理士事務所	監査法人、会計コンサルティング会社、公認会計士・税理士事務所での実務経験を有していますので、本授業で行う内容には極力企業会計の実務的な内容を反映していきます。
6	商・専門科目	コース基本科目	入門イノベーション論	2	前期	2	足代 訓史	准教授	株式会社日本総合研究所	(株)日本総合研究所での経営コンサルタントとしての実務経験を有しています。それを活かして、イノベーションの関連理論・フレームワークや、経営課題・政策との関連について教授します。
7	商・専門科目	コース基本科目	経営特殊講義A(ビジネスプランニング)	2	後期	3・4	足代 訓史	准教授	株式会社日本総合研究所	(株)日本総合研究所での経営コンサルタントとしての実務経験を有しています。それを活かして、イノベーションの関連理論・フレームワークや、経営課題・政策との関連について教授します。
8	商・専門科目	コース基本科目	経営特殊講義B(イノベーション論)	2	後期	3・4	足代 訓史	准教授	株式会社日本総合研究所	(株)日本総合研究所での経営コンサルタントとしての実務経験を有しています。それを活かして、イノベーションの関連理論・フレームワークや、経営課題・政策との関連について教授します。
9	商・専門科目	コース基本科目	経営特殊講義A(中小企業経営)	2	後期	3・4	長尾 素子	教授	ドイツ銀行 株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAY	株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAY 取締役COO 兼務(2017年2月～現在に至る)
10	商・専門科目	コース基本科目	人的資源管理論A	2	前期	3・4	石毛 昭範	教授	全国信用金庫連合会 社会保険労務士	全国信用金庫連合会(現 信金中央金庫)に勤務、人事部で人事関係業務を、経営開発部・総合研究所で人事関係コンサルティングの経験を有しています。また、社会保険労務士の資格を有しています。これらの経験を生かして授業展開を行います。
11	商・専門科目	コース基本科目	人的資源管理論B	2	後期	3・4	石毛 昭範	教授	全国信用金庫連合会 社会保険労務士	全国信用金庫連合会(現 信金中央金庫)に勤務、人事部で人事関係業務を、経営開発部・総合研究所で人事関係コンサルティングの経験を有しています。また、社会保険労務士の資格を有しています。これらの経験を生かして授業展開を行います。
12	商・専門科目	コース基本科目	起業論	2	後期	2	足代 訓史	准教授	株式会社日本総合研究所	(株)日本総合研究所での経営コンサルタントとしての実務経験を有しています。それを活かして、イノベーションの関連理論・フレームワークや、経営課題・政策との関連について教授します。
13	商・専門科目	コース基本科目	アントレプレナーシップ	2	前期	2	足代 訓史	准教授	株式会社日本総合研究所	(株)日本総合研究所での経営コンサルタントとしての実務経験を有しています。それを活かして、イノベーションの関連理論・フレームワークや、経営課題・政策との関連について教授します。
14	商・専門科目	関連科目	金融システム論A	2	前期	3・4	山村 延郎	教授	金融庁	金融庁における勤務経験に基づき、金融機関の健全性、金融サービスの適切性、金融市場の効率性について、制度を比較する調査・研究の方法を教授する。
15	商・専門科目	関連科目	金融システム論B	2	後期	3・4	山村 延郎	教授	金融庁	金融庁における勤務経験に基づき、金融機関の健全性、金融サービスの適切性、金融市場の効率性について、制度を比較する調査・研究の方法を教授する。

(2) 国際ビジネス学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
商・専門科目	学科基本科目	国際金融システム論A	2	前期	2	山村 延郎	教授	社会福祉法人明筑会 金融庁	金融庁における勤務経験に基づき、金融機関の健全性、金融サービスの適切性、金融市場の効率性について、制度を比較する調査・研究の方法を教授する。
商・専門科目	学科基本科目	国際金融システム論B	2	後期	2	山村 延郎	教授	社会福祉法人明筑会 金融庁	金融庁における勤務経験に基づき、金融機関の健全性、金融サービスの適切性、金融市場の効率性について、制度を比較する調査・研究の方法を教授する。
商・専門科目	関連科目	世界の地域社会と生活(ドイツ語圏)	2	後期	1	山村 延郎	教授	社会福祉法人明筑会 金融庁	大学院における留学生活、及び金融庁勤務時における数度の出張での視察の成果を授業に反映する。
商・専門科目	学科基本科目	観光概論	2	前期	2	太田 実	教授	東急観光株式会社(現東武トップツアーズ株式会社) 株式会社東京リーガルマインド 株式会社エス・ピー・アイ 榎矢野経済研究所	旅行会社における8年の実務経験、及び約900日の添乗実務経験があります。
商・専門科目	学科基本科目	観光ビジネス論	2	後期	2	太田 実	教授	東急観光株式会社(現東武トップツアーズ株式会社) 株式会社東京リーガルマインド 株式会社エス・ピー・アイ 榎矢野経済研究所	担当教員は、旅行会社における8年の実務経験、及び約900日の添乗実務経験等を有しており、当該科目について理論と実務の両面から教授します。
商・専門科目	学科基本科目	貿易実務論	2	後期	1	武上 幸之助	教授	東レ株式会社 トヨタ自動車国際市場調査機関(株)現代文化研究所	国際貿易業務、為替業務、マーケティング業務などの実務従事。
商・専門科目	学科基本科目	貿易政策論	2	後期	2	武上 幸之助	教授	東レ株式会社 トヨタ自動車国際市場調査機関(株)現代文化研究所	国際貿易業務、為替業務、マーケティング業務などの実務従事。
商・専門科目	学科基本科目	貿易理論	2	前期	2	武上 幸之助	教授	東レ株式会社 トヨタ自動車国際市場調査機関(株)現代文化研究所	国際貿易業務、為替業務、マーケティング業務などの実務従事。
商・専門科目	学科基本科目	交通論A	2	前期	3・4	松田 琢磨	教授	(公財)日本海事センター企画	担当教員は、前職で海運に関する調査を中心に監督官庁、海運会社、港湾管理者などとコミュニケーションをとって活動を行った経験があります。旅客・航空などの交通モードについても調査・執筆経験を持っています。
商・専門科目	学科基本科目	交通論B	2	後期	3・4	松田 琢磨	教授	(公財)日本海事センター企画	担当教員は、前職で海運に関する調査を中心に監督官庁、海運会社、港湾管理者などとコミュニケーションをとって活動を行った経験があります。旅客・航空などの交通モードについても調査・執筆経験を持っています。
商・専門科目	学科基本科目	国際物流論A	2	前期	3・4	松田 琢磨	教授	(公財)日本海事センター企画	担当教員は、海運に関するシンクタンクに勤務し、海運に関する調査を中心に監督官庁、海運会社、港湾管理者などとコミュニケーションをとって活動を行った経験があります。物流についても調査や執筆を行った経験を持っています。
商・専門科目	学科基本科目	国際物流論B	2	後期	3・4	松田 琢磨	教授	(公財)日本海事センター企画	担当教員は、前職で海運に関する調査を中心に監督官庁、海運会社、港湾管理者などとコミュニケーションをとって活動を行った経験があります。旅客・航空などの交通モードについても調査・執筆経験を持っています。
商・専門科目	関連科目	金融システム論A	2	前期	3・4	山村 延郎	教授	金融庁	金融庁における勤務経験に基づき、金融機関の健全性、金融サービスの適切性、金融市場の効率性について、制度を比較する調査・研究の方法を教授する。
商・専門科目	関連科目	金融システム論B	2	後期	3・4	山村 延郎	教授	金融庁	金融庁における勤務経験に基づき、金融機関の健全性、金融サービスの適切性、金融市場の効率性について、制度を比較する調査・研究の方法を教授する。

計 28 単位

(3) 会計学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
1 商・専門科目	学科基本科目	租税法概論A	2	前期	2	岡根 秀規	講師(非常勤)	国税庁	担当教員は、国税庁での実務経験を有し、当該科目の制度面のみならず、執行状況を踏まえた講義を行います。
2 商・専門科目	学科基本科目	租税法概論B	2	後期	2	岡根 秀規	講師(非常勤)	国税庁	担当教員は、国税庁での実務経験を有し、当該科目の制度面のみならず、執行状況を踏まえた講義を行います。
3 商・専門科目	学科基本科目	上級簿記Ⅰ	2	前期	2	清松 敏雄	准教授	青山監査法人(現 PwC あらた有限責任監査法人) (株)ビジネストラスト 清松公認会計士事務所 清松敏雄税理士事務所	担当教員は公認会計士および税理士としての実務経験を有し、当該科目の解説にあたっては、実務的な留意事項についてもコメントする。
						越川 利明	講師(非常勤)	税理士法人キャンバス(旧:越川利明税理士事務所)	
4 商・専門科目	学科基本科目	上級簿記Ⅱ	2	後期	2	清松 敏雄	准教授	青山監査法人(現 PwC あらた有限責任監査法人) (株)ビジネストラスト 清松公認会計士事務所 清松敏雄税理士事務所	担当教員は公認会計士および税理士としての実務経験を有し、当該科目の解説にあたっては、実務的な留意事項についてもコメントする。
						越川 利明	講師(非常勤)	税理士法人キャンバス(旧:越川利明税理士事務所)	
5 商・専門科目	学科基本科目	消費税法	2	後期	3・4	松田 直樹	教授	東京国税不服審判所 関東信越国税不服審判所	特に、関東信越国税不服審判所及び東京国税不服審判所で勤務していた時に、多くの消費税に関する不服申立事案を扱ったことから、実務経験も踏まえた講義を行うつもりである。
6 商・専門科目	学科基本科目	法人税法	2	前期	3・4	松田 直樹	教授	東京国税不服審判所 関東信越国税不服審判所	特に、関東信越国税不服審判所及び東京国税不服審判所で勤務していた時に、多くの法人税に関する不服申立事案を扱ったことから、実務経験も踏まえた講義を行うつもりである。
7 商・専門科目	学科基本科目	会計学特殊講義A(日商2級演習)	2	前期	2	清松 敏雄	准教授	青山監査法人(現 PwC あらた有限責任監査法人) (株)ビジネストラスト 清松公認会計士事務所 清松敏雄税理士事務所	担当教員は公認会計士および税理士としての実務経験を有し、当該科目の解説にあたっては、実務的な留意事項についてもコメントする。
8 商・専門科目	学科基本科目	会計学特殊講義B(日商2級演習)	2	後期	2	清松 敏雄	准教授	青山監査法人(現 PwC あらた有限責任監査法人) (株)ビジネストラスト 清松公認会計士事務所 清松敏雄税理士事務所	担当教員は公認会計士および税理士としての実務経験を有し、当該科目の解説にあたっては、実務的な留意事項についてもコメントする。
9 商・専門科目	学科基本科目	財務諸表分析論	2	後期	3・4	清松 敏雄	准教授	青山監査法人(現 PwC あらた有限責任監査法人) (株)ビジネストラスト 清松公認会計士事務所 清松敏雄税理士事務所	監査法人、会計コンサルティング会社、公認会計士・税理士事務所での実務経験を有していますので、本授業で行う内容には極力企業会計の実務的な内容を反映していきます。
10 商・専門科目	関連科目	金融システム論A	2	前期	3・4	山村 延郎	教授	金融庁	金融庁における勤務経験に基づき、金融機関の健全性、金融サービスの適切性、金融市場の効率性について、制度を比較する調査・研究の方法を教授する。
11 商・専門科目	関連科目	金融システム論B	2	後期	3・4	山村 延郎	教授	金融庁	金融庁における勤務経験に基づき、金融機関の健全性、金融サービスの適切性、金融市場の効率性について、制度を比較する調査・研究の方法を教授する。

計 22 単位

令和2年度 実務経験のある教員による主な授業科目

2. 政経学部

(1) 法律政治学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
政・専門科目	基礎科目	経済学入門(グローバル経済)	2	前期	1	山本 尚史	教授	株式会社三井銀行 社団法人海外コンサルティング企業協会開発研究所 海外経済協力基金	担当教員は、国際機関、政府系金融機関、民間金融機関に勤務した経験があるので、その知見を授業に活かしたい。
政・専門科目	基礎科目	経済学入門(グローバル経済)	2	前期 後期	1	服部 哲也	教授	公益社団法人 日本経済研究センター 独立行政法人 経済産業研究所	担当教員は、民間シンクタンクで経済予測に携わった経験を有し、当該科目の経常収支の決定についての講義で、経済予測を立てるときの考え方を紹介します。
政・専門科目	学科専門科目	中国研究	2	前期	1	朱 炎	教授	中国上海市財政局 富士総合研究所 富士通総研	シンクタンクの経験に基づく、情報収集、分析の手法も説明する
政・専門科目	学科専門科目	税法A【政経学部】	2	前期	3・4	松田 直樹	教授	東京国税不服審判所 関東信越国税不服審判所	特に、関東信越国税不服審判所及び東京国税不服審判所で勤務していた時に、多くの所得税に関する不服申立事案を扱ったことから、実務経験も踏まえた講義を行うつもりである。
政・専門科目	学科専門科目	税法B【政経学部】	2	後期	3・4	松田 直樹	教授	東京国税不服審判所 関東信越国税不服審判所	特に、関東信越国税不服審判所及び東京国税不服審判所で勤務していた時に、多くの法人税に関する不服申立事案を扱ったことから、実務経験も踏まえた講義を行うつもりである。
政・専門科目	学科専門科目	安全保障論	2	前期	3・4	川上 高司	教授	フレッチャースクール外交政策分析研究所 財団法人 世界平和研究所 社団法人 中央政策研究所 防衛庁防衛研究所	小生は、アメリカの研究所で研究員として勤務したのち、中曽根総理の研究所(世界平和研究所)で研究員として10年ほど勤務した後、防衛省防衛研究所の研究員で勤務し、アメリカや日本の外交政策や安全保障政策の立案に携わった。また、海部総理の政策秘書として総理官邸や衆議院から政策に関与した。そのような実務経験を生かして、実際の安全保障政策がどのように展開しているのかを学生諸君に供与したい。
政・専門科目	学科専門科目	安全保障論B	2	後期	3・4	川上 高司	教授	フレッチャースクール外交政策分析研究所 財団法人 世界平和研究所 社団法人 中央政策研究所 防衛庁防衛研究所	小生は、アメリカの研究所で研究員として勤務したのち、中曽根総理の研究所(世界平和研究所)で研究員として10年ほど勤務した後、防衛省防衛研究所の研究員で勤務し、アメリカや日本の外交政策や安全保障政策の立案に携わった。また、海部総理の政策秘書として総理官邸や衆議院から政策に関与した。そのような実務経験を生かして、実際の安全保障政策がどのように展開しているのかを学生諸君に供与したい。
政・専門科目	学科専門科目	国際機構論A	2	前期	2	土屋 志穂	准教授	外務省	外務省国際法局国際法課において、国際法専門調査員として実務経験を有する。
政・専門科目	学科専門科目	国際機構論B	2	後期	2	土屋 志穂	准教授	外務省	外務省国際法局国際法課において、国際法専門調査員としての実務経験を有する。
政・専門科目	学科専門科目	国際法A	2	前期	2	土屋 志穂	准教授	外務省	外務省国際法局国際法課において、国際法専門調査員としての実務経験を有する。
政・専門科目	学科専門科目	国際法B	2	後期	2	土屋 志穂	准教授	外務省	外務省国際法局国際法課において、国際法専門調査員としての実務経験を有する。
政・専門科目	学科専門科目	法学特講B(国際人権法)	2	前期	3・4	土屋 志穂	准教授	外務省	外務省国際法局国際法課において国際法調査員として勤務した実務経験を有する。
政・専門科目	学科専門科目	NPO論【政経学部】	2	前期	3・4	眞鍋 貞樹	教授	民社党 東京都小平市議会議員 特定失踪者問題調査会	NPOの役員として、カンボジアの小学校教科書作成活動、タイにおける日本人孤児への教育支援、ミャンマーにおける農業支援に携わる。現在では、ミャンマーの小学校建設に取り組んでいる。
政・専門科目	学科専門科目	公務員論	2	後期	3・4	眞鍋 貞樹	教授	民社党 東京都小平市議会議員 特定失踪者問題調査会	特別職地方公務員として勤務。
政・専門科目	学科専門科目	地方自治論	2	前期	1	眞鍋 貞樹	教授	民社党 東京都小平市議会議員 特定失踪者問題調査会	市議会議員としての実務経験。
政・専門科目	学科専門科目	地方政治論	2	後期	1	眞鍋 貞樹	教授	民社党 東京都小平市議会議員 特定失踪者問題調査会	市議会議員としての実務経験。
政・専門科目	学科専門科目	地方財政A	2	前期	3・4	宮下 量久	准教授	株式会社PHP研究所	担当教員は、民間研究所での研究提言の作成や政策立案という実務経験(2009～2014年)を有しているため、地方財政における現状の課題や解決策の方向性を当該科目で教授します。

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)	
18	政・専門科目	学科専門科目	地方財政B	2	後期	3・4	宮下 量久	准教授	株式会社PHP研究所	担当教員は、PHP研究所での研究提言の作成や政策立案という実務経験(2009～2014年)を有しているため、地方財政における現状の課題や解決策の方向性を当該科目で教授します。
19	政・専門科目	自由科目	スポーツ経済論	2	後期	2・3・4	宮下 量久	准教授	株式会社PHP研究所	担当教員は、民間研究所での研究提言の作成や政策立案という実務経験(2009～2014年)を有しているため、スポーツ政策における現状の課題や解決策の方向性を当該科目で教授します。

計 38 単位

(2)経済学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
1 政・専門科目	基礎科目	経済学入門(グローバル経済)	2	前期	1	山本 尚史	教授	株式会社三井銀行 社団法人海外コンサルティング企業協会開発研究所 海外経済協力基金	担当教員は、国際機関、政府系金融機関、民間金融機関に勤務した経験があるので、その知見を授業に活かしたい。
2 政・専門科目	基礎科目	経済学入門(グローバル経済)	2	前期 後期	1	服部 哲也	教授	公益社団法人 日本経済研究センター 独立行政法人 経済産業研究所	担当教員は、民間シンクタンクで経済予測に携わった経験を有し、当該科目の経常収支の決定についての講義で、経済予測を立てるときの考え方を紹介します。
3 政・専門科目	学科専門科目	中国研究	2	前期	1	朱 炎	教授	中国上海市財政局 富士総合研究所 富士通総研	シンクタンクの経験に基づき、情報収集、分析の手法も説明する
4 政・専門科目	学科専門科目	財政学A	2	前期	2	宮下 量久	准教授	株式会社PHP研究所	担当教員は、民間研究所での研究提言の作成や政策立案という実務経験(2009～2014年)を有しているため、財政における現状の課題や解決策の方向性を当該科目で教授します。
5 政・専門科目	学科専門科目	財政学B	2	後期	2	宮下 量久	准教授	株式会社PHP研究所	担当教員は、民間研究所での研究提言の作成や政策立案という実務経験(2009～2014年)を有しているため、財政における現状の課題や解決策の方向性を当該科目で教授します。
6 政・専門科目	学科専門科目	金融論A	2	前期	3・4	高橋 智彦	教授	日本生命保険相互会社 社団法人 日本経済研究センター派遣ニッセイ 基礎研究所株式会社出向 ニッセイアセットマネジメント株式会社出向 財団法人国際金融情報センター派遣	日本生命保険に22年間在籍した内、生命保険で投融資に7年、系列のアセットマネジメントで株式投資調査に2年、系列のシンクタンクと日本経済研究センター、国際情報金融センターで投資環境分析に10年、携わった。
7 政・専門科目	学科専門科目	金融論B	2	後期	3・4	高橋 智彦	教授	日本生命保険相互会社 社団法人 日本経済研究センター派遣ニッセイ 基礎研究所株式会社出向 ニッセイアセットマネジメント株式会社出向 財団法人国際金融情報センター派遣	日本生命保険に22年間在籍した内、生命保険で投融資に7年、系列のアセットマネジメントで株式投資調査に2年、系列のシンクタンクと日本経済研究センター、国際情報金融センターで投資環境分析に10年、携わった。
8 政・専門科目	学科専門科目	国際金融論A	2	前期	3・4	高橋 智彦	教授	日本生命保険相互会社 社団法人 日本経済研究センター派遣ニッセイ 基礎研究所株式会社出向 ニッセイアセットマネジメント株式会社出向 財団法人国際金融情報センター派遣	日本生命保険に22年間在籍した内、生命保険で投融資に7年、系列のアセットマネジメントで株式投資調査に2年、系列のシンクタンクと日本経済研究センター、国際情報金融センターで投資環境分析に10年、携わった。
9 政・専門科目	学科専門科目	国際金融論B	2	後期	3・4	高橋 智彦	教授	日本生命保険相互会社 社団法人 日本経済研究センター派遣ニッセイ 基礎研究所株式会社出向 ニッセイアセットマネジメント株式会社出向 財団法人国際金融情報センター派遣	日本生命保険に22年間在籍した内、生命保険で投融資に7年、系列のアセットマネジメントで株式投資調査に2年、系列のシンクタンクと日本経済研究センター、国際情報金融センターで投資環境分析に10年、携わった。
10 政・専門科目	学科専門科目	経済学特講A(Political Economy)	2	前期	3・4	山本 尚史	教授	株式会社三井銀行 社団法人海外コンサルティング企業協会開発研究所 海外経済協力基金	担当教員は、国際機関、政府系金融機関、民間金融機関に勤務した経験があるので、その知見を授業に活かしたい。
11 政・専門科目	学科専門科目	経済学特講B(Political Economy)	2	後期	3・4	山本 尚史	教授	株式会社三井銀行 社団法人海外コンサルティング企業協会開発研究所 海外経済協力基金	担当教員は、国際機関、政府系金融機関、民間金融機関に勤務した経験があるので、その知見を授業に活かしたい。
12 政・専門科目	学科専門科目	日本経済論A	2	前期	1	山本 尚史	教授	株式会社三井銀行 社団法人海外コンサルティング企業協会開発研究所 海外経済協力基金	担当教員は、政府系金融機関や民間金融機関に勤務した経験があるので、その知見を授業に活かします。
13 政・専門科目	学科専門科目	日本経済論B	2	後期	1	山本 尚史	教授	株式会社三井銀行 社団法人海外コンサルティング企業協会開発研究所 海外経済協力基金	担当教員は、政府系金融機関や民間金融機関に勤務した経験があるので、その知見を授業に活かします。

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
政・専門科目	学科専門科目	国際経済特講A(アジアの経済統合)	2	前期	3・4	朱 炎	教授	中国上海市財政局 富士総合研究所 富士通総研	かつてのシンクタンクの経験に基づき、関連諸国に出張、現地調査、駐在を通じて得た知識と感想を紹介する
政・専門科目	学科専門科目	国際経済特講B(アジアの経済統合)	2	後期	3・4	朱 炎	教授	中国上海市財政局 富士総合研究所 富士通総研	シンクタンクでの経験に基づき、授業内容と関連する諸国、地域に出張、現地調査、駐在の際に得た現地への理解、知識などを説明する
政・専門科目	学科専門科目	経済発展論A	2	前期	3・4	松井 謙一郎	教授	三菱銀行 外務省出向 東京三菱銀行 財団法人国際協力システム出向 財団法人国際通貨研究所出向	メガバンクでの国際業務経験以外に、公的部門(外務省[在フランス日本大使館勤務]、日本国際協力システム)での国際協力、シンクタンク(国際通貨研究所)での経済調査など3 度の出向経験も十分に活用致します。
政・専門科目	学科専門科目	経済発展論B	2	後期	3・4	松井 謙一郎	教授	三菱銀行 外務省出向 東京三菱銀行 財団法人国際協力システム出向 財団法人国際通貨研究所出向	メガバンクでの国際業務経験以外に、公的部門(外務省[在フランス日本大使館勤務]、日本国際協力システム)での国際協力、シンクタンク(国際通貨研究所)での経済調査など3 度の出向経験も十分に活用致します。
政・専門科目	学科専門科目	ラテン・アメリカ経済論A	2	前期	2	松井 謙一郎	教授	三菱銀行 外務省出向 東京三菱銀行 財団法人国際協力システム出向 財団法人国際通貨研究所出向	メガバンクでの国際業務経験以外に、公的部門(外務省[在フランス日本大使館勤務]、日本国際協力システム)での国際協力、シンクタンク(国際通貨研究所)での経済調査など3 度の出向経験も十分に活用致します。
政・専門科目	学科専門科目	ラテン・アメリカ経済論B	2	後期	2	松井 謙一郎	教授	三菱銀行 外務省出向 東京三菱銀行 財団法人国際協力システム出向 財団法人国際通貨研究所出向	メガバンクでの国際業務経験以外に、公的部門(外務省[在フランス日本大使館勤務]、日本国際協力システム)での国際協力、シンクタンク(国際通貨研究所)での経済調査など3 度の出向経験も十分に活用致します。
政・専門科目	学科専門科目	計量経済学A	2	前期	3・4	白石 浩介	教授	株式会社 三菱総合研究所	担当教員は、民間シンクタンクにおいて多くの実証分析に従事した。計量経済学の手法を活用した政策研究の方法を学生に伝授する。
政・専門科目	学科専門科目	計量経済学B	2	後期	3・4	白石 浩介	教授	株式会社 三菱総合研究所	担当教員は、民間シンクタンクにおいて多くの実証分析に従事した。計量経済学の手法を活用した政策研究の方法を学生に伝授する。
政・専門科目	学科専門科目	マクロ経済学Ⅰ	2	前期	1・2	白石 浩介	教授	株式会社 三菱総合研究所	担当教員はシンクタンクで景気予測に従事した実務経験を有する。景気の見方について解説したい。
政・専門科目	学科専門科目	マクロ経済学Ⅱ	2	後期	1・2	白石 浩介	教授	株式会社 三菱総合研究所	担当教員はシンクタンクで景気予測に従事した実務経験を有する。景気の見方について解説したい。
政・専門科目	学科専門科目	国際経済学A	2	前期	2	服部 哲也	教授	公益社団法人 日本経済研究センター 独立行政法人 経済産業研究所	担当教員は、民間シンクタンクでTPPに関する政策提言作成の実務経験を有し、貿易政策に関する講義において、その実践例として、TPPの経済効果について、紹介します。
政・専門科目	学科専門科目	国際経済学B	2	後期	2	服部 哲也	教授	公益社団法人 日本経済研究センター 独立行政法人 経済産業研究所	担当教員は、民間シンクタンクで、為替制度に関する政策提言作成の実務経験を有し、当該科目の為替レート決定の講義において、企業の価格付けとの関係で見た為替レートの影響についても教授します。
政・専門科目	学科専門科目	ミクロ経済学Ⅰ	2	前期 後期	1・2	服部 哲也	教授	公益社団法人 日本経済研究センター 独立行政法人 経済産業研究所	担当教員は、民間シンクタンクで経済予測作成の実務経験を有し、データに基づき経済事象を検証する思考力を高めるために、当該科目では、データを収集して講義内容の検証を行う経済実験を行います。
政・専門科目	学科専門科目	地方財政A	2	前期	3・4	宮下 量久	准教授	株式会社PHP研究所	担当教員は、民間研究所での研究提言の作成や政策立案という実務経験(2009～2014年)を有しているため、地方財政における現状の課題や解決策の方向性を当該科目で教授します。
政・専門科目	学科専門科目	地方財政B	2	後期	3・4	宮下 量久	准教授	株式会社PHP研究所	担当教員は、PHP研究所での研究提言の作成や政策立案という実務経験(2009～2014年)を有しているため、地方財政における現状の課題や解決策の方向性を当該科目で教授します。
政・専門科目	自由科目	スポーツ経済論	2	後期	2・3・4	宮下 量久	准教授	株式会社PHP研究所	担当教員は、民間研究所での研究提言の作成や政策立案という実務経験(2009～2014年)を有しているため、スポーツ政策における現状の課題や解決策の方向性を当該科目で教授します。

令和２年度 実務経験のある教員による主な授業科目

1. 外国語学部

(1) 英米語学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)		
1	専門科目	必修科目	3年ゼミナール (通訳翻訳 の理論と実技)	4	通年	3	河原 清志	教授	拘置所、陸上自衛隊、内閣官房等の機関	担当教員は、拘置所での司法通訳、アテンド通訳、国際学会での同時通訳、医療通訳研修など(いずれも英日、日英)及び啓蒙書・国際協力団体のマニュアル・ビジネス文書・新聞記事・学術論文・学術的出版物・ドキュメンタリーフィルムの翻訳など(いずれも英日、日英)の実務経験を有し、当該科目における日英、英日双方向による通訳者・翻訳者の役割について教授します。	
	2	専門科目	必修科目	3年ゼミナール (児童英語教育の理論と応用1)	4	通年	3	居村 啓子	准教授	松香フォニックス研究所	担当教員は、松香フォニックス研究所での実務経験を有し、当該科目における理論に基づいた早期英語教育の実践について教授します。
	3	専門科目	必修科目	4年ゼミナール(児童英語教育の理論と応用2)	4	通年	4	居村 啓子	准教授	松香フォニックス研究所	担当教員は、松香フォニックス研究所での実務経験を有し、当該科目における理論に基づいた早期英語教育の実践について教授します。
4	専門科目	選択科目Ⅱ	アメリカ研究入門	2	前期	2	塩崎 智	教授	米国滞在中、「読売アメリカ」(読売新聞の現地紙)などで取材記事を執筆	担当教員は、「読売アメリカ」、Japanese Children's Societyなどでの実務経験を有し、当該科目におけるアメリカ事情全般について教授します。	
5	専門科目	選択科目Ⅱ	英語教育研究A	2	前期	3	居村 啓子	准教授	松香フォニックス研究所	担当教員は、松香フォニックス研究所での実務経験を有し、当該科目における理論に基づいた早期英語教育の実践について教授します。	
6	専門科目	選択科目Ⅱ	観光英語	2	後期	2	田中 玲子	講師 (非常勤)	英語通訳案内士	担当教員は、旅行業界数社(阪急交通社・農協観光等)からのインバウンドツアー実務経験および、通訳案内士団体(日本文化体験交流塾)の教育部門における通訳案内士試験対策講師・新人研修講師としての経験を約10年有し、当該科目における実際の現場での伝わりやすい簡潔なガイディング英語の表現、および必要な逐次通訳スキルについて教授します。	
7	専門科目	選択科目Ⅱ	通訳英語Ⅰ	2	前期	3	河原 清志	教授	拘置所、陸上自衛隊、内閣官房等の機関	担当教員は、拘置所での司法通訳、アテンド通訳(オーストラリア、日本)、国際学会での同時通訳、医療通訳研修など(いずれも英日、日英)の実務経験を有し、当該科目における日英、英日双方向による通訳者の役割について教授します。	
8	専門科目	選択科目Ⅱ	通訳英語Ⅱ	2	後期	3	河原 清志	教授	拘置所、陸上自衛隊、内閣官房等の機関	担当教員は、拘置所での司法通訳、アテンド通訳(オーストラリア、日本)、国際学会での同時通訳、医療通訳研修など(いずれも英日、日英)の実務経験を有し、当該科目における日英、英日双方向による通訳者の役割について教授します。	
9	専門科目	選択科目Ⅱ	翻訳英語Ⅰ	2	前期	3	河原 清志	教授	国際協力団体等の機関	担当教員は、啓蒙書の翻訳、国際協力団体のマニュアルの翻訳、ビジネスマニュアルの翻訳、新聞記事の翻訳、学術論文の翻訳、学術的出版物の翻訳、ドキュメンタリーフィルムの翻訳など(いずれも英日、日英)の実務経験を有し、当該科目における日英、英日双方向による翻訳者の役割についてについて教授します。	
10	専門科目	選択科目Ⅱ	翻訳英語Ⅱ	2	後期	3	河原 清志	教授	国際協力団体等の機関	担当教員は、啓蒙書の翻訳、国際協力団体のマニュアルの翻訳、ビジネスマニュアルの翻訳、新聞記事の翻訳、学術論文の翻訳、学術的出版物の翻訳、ドキュメンタリーフィルムの翻訳など(いずれも英日、日英)の実務経験を有し、当該科目における日英、英日双方向による翻訳者の役割についてについて教授します。	

11	教 養 教 育 科 目	A系列	映像文化論	2	前期	1	佐藤 博昭	講師 (非常勤)	桑沢デザイン研究所	担当教員は、映像作家としての実務経験を有し、作品制作／発表、映像ワークショップを各地で行っており、その経験から映像の文化的展開を教授します。
12	教 養 教 育 科 目	B系列	東洋史B	2	前期	1	小高 泰	特任教授	在ハノイ日本国大使館 専門調査員	担当教員は、在ハノイ日本国大使館勤務での実務経験を有し、当該科目におけるベトナムを中心とした東南アジアや中国、アメリカ、ソ連との国際関係に関する研究について教授します。
13	教 養 教 育 科 目	B系列	近代社会の思想史	2	後期	1	伊藤 哲	講師 (非常勤)	全国食糧事業協同組合連合会 農林記者会	担当教員は、おコメ卸の全国団体職員、農林記者会での実務経験を有し、農政経済の現場取材や英国グラスゴウ大学大学院に留学後に学んだ近代市民社会における哲学・政治経済を教授します。
14	教 養 教 育 科 目	D系列	プレゼンテーションと交渉	2	前期	1	稲垣 秀人	講師 (非常勤)	自営業 (情報システム・メディア制作関連事業)	ネットワークの構築・管理・運営、Webサイト構築、映像制作、ITコンサルタントビジネスの現場で、クライアントに対し、数多くのプレゼンテーションと交渉を行ってきました。
15	教 養 教 育 科 目	E系列	職業と人生	2	前期	1	杉原 亨	講師 (非常勤)	株式会社精クリエイティブ 株式会社ベネッセコーポレーション	担当教員は、ベンチャー系広告代理店及び教育事業を主とした民間企業における実務経験を有し、就業経験を踏まえて教授します。
16	教 養 教 育 科 目	E系列	防災と安全	2	後期	1	濱口 和久	特任教授	株式会社日本政策研究センター	担当教員は、防災などでの実務経験を有し、当該科目における防災・減災・知災・備災について教授します。

計 38 単位

(2) 中国語学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)	
1	専門科目	必修科目	3年ゼミナール (中国研究)	4	通年	3	関口 美幸	教授	太陽交易株式会社 コマースクリエイト株式会社 株式会社アイ・ピー・エム	担当教員は、中国向け医療器械販売商社(日本企業)での実務経験を有し、当該科目における中国語及び一部英語を使った貿易事務、日中合弁企業で中国語を使ったコンサルタント業務及び法律文書の日中翻訳の経験から、中国研究について教授します。
2	専門科目	必修科目	4年ゼミナール (中国研究)	4	通年	4	関口 美幸	教授	太陽交易株式会社 コマースクリエイト株式会社 株式会社アイ・ピー・エム	担当教員は、中国向け医療器械販売商社(日本企業)での実務経験を有し、当該科目における中国語及び一部英語を使った貿易事務、日中合弁企業で中国語を使ったコンサルタント業務及び法律文書の日中翻訳の経験から、中国研究について教授します。
3	専門科目	必修科目	ビジネス中国語会話Ⅰ	1	前期	2	大羽 りん	講師 (非常勤)	株式会社双日、三井物産株式会社	担当教員は、商社、翻訳会社など産業界で25年以上の実務経験を有し、当該科目における産業界、企業、社会事情について教授します。
4	専門科目	必修科目	ビジネス中国語会話Ⅱ	1	後期	2	大羽 りん	講師 (非常勤)	株式会社双日、三井物産株式会社	担当教員は、商社、翻訳会社など産業界で25年以上の実務経験を有し、当該科目における産業界、企業、社会事情について教授します。
5	専門科目	必修科目	ビジネス中国語会話Ⅲ	1	前期	2	関口 美幸	教授	太陽交易株式会社 コマースクリエイト株式会社 株式会社アイ・ピー・エム	担当教員は、中国向け医療器械販売商社(日本企業)での実務経験を有し、当該科目における中国語及び一部英語を使った貿易事務、日中合弁企業で中国語を使ったコンサルタント業務及び日中翻訳の経験から、産業界、企業、社会事情について教授します。
6	専門科目	必修科目	ビジネス中国語会話Ⅳ	1	後期	2	関口 美幸	教授	太陽交易株式会社 コマースクリエイト株式会社 株式会社アイ・ピー・エム	担当教員は、中国向け医療器械販売商社(日本企業)での実務経験を有し、当該科目における中国語及び一部英語を使った貿易事務、日中合弁企業で中国語を使ったコンサルタント業務及び日中翻訳の経験から、産業界、企業、社会事情について教授します。
7	専門科目	必修科目	ビジネス中国語講読Ⅲ	1	前期	3	大羽 りん	講師 (非常勤)	株式会社双日、三井物産株式会社	担当教員は、商社、翻訳会社など産業界で25年以上の実務経験を有し、当該科目における産業界、企業、社会事情について教授します。
8	専門科目	必修科目	ビジネス中国語講読Ⅳ	1	後期	3	大羽 りん	講師 (非常勤)	株式会社双日、三井物産株式会社	担当教員は、商社、翻訳会社など産業界で25年以上の実務経験を有し、当該科目における産業界、企業、社会事情について教授します。
9	専門科目	選択科目Ⅰ	中国語翻訳法Ⅰ	2	前期	2	関口 美幸	教授	太陽交易株式会社 コマースクリエイト株式会社 株式会社アイ・ピー・エム	担当教員は、『中国法令』という月刊誌に掲載する仕事の実務経験を有し、当該科目における中国語の法律文書を日本語に訳する仕事について教授します。
10	専門科目	選択科目Ⅰ	中国語翻訳法Ⅱ	2	後期	2	関口 美幸	教授	太陽交易株式会社 コマースクリエイト株式会社 株式会社アイ・ピー・エム	担当教員は、『中国法令』という月刊誌に掲載する仕事の実務経験を有し、当該科目における中国語の法律文書を日本語に訳する仕事について教授します。
11	専門科目	選択科目Ⅱ	ビジネス中国語会話演習	2	後期	2	関口 美幸	教授	太陽交易株式会社 コマースクリエイト株式会社 株式会社アイ・ピー・エム	担当教員は、中国向け医療器械販売商社(日本企業)での実務経験を有し、当該科目における中国語及び一部英語を使った貿易事務、日中合弁企業で中国語を使ったコンサルタント業務及び日中翻訳の経験から、産業界、企業、社会事情について教授します。
12	専門科目	選択科目Ⅱ	ビジネス中国語講読演習	2	後期	2	大羽 りん	講師 (非常勤)	株式会社双日、三井物産株式会社	担当教員は、商社、翻訳会社など産業界で25年以上の実務経験を有し、当該科目における産業界、企業、社会事情について教授します。

13	教 養 教 育 科 目	A系列	映像文化論	2	前期	1	佐藤 博昭	講師 (非常勤)	桑沢デザイン研究所	担当教員は、映像作家としての実務経験を有し、作品制作／発表、映像ワークショップを各地で行っており、その経験から映像の文化的展開を教授します。
14	教 養 教 育 科 目	B系列	東洋史B	2	前期	1	小高 泰	特任教授	在ハノイ日本国大使館 専門調査員	担当教員は、在ハノイ日本国大使館勤務での実務経験を有し、当該科目におけるベトナムを中心とした東南アジアや中国、アメリカ、ソ連との国際関係に関する研究について教授します。
15	教 養 教 育 科 目	B系列	近代社会の思想史	2	後期	1	伊藤 哲	講師 (非常勤)	全国食糧事業協同組合連合会 農林記者会	担当教員は、おコメ卸の全国団体職員、農林記者会での実務経験を有し、農政経済の現場取材や英国グラスゴウ大学大学院に留学後に学んだ近代市民社会における哲学・政治経済を教授します。
16	教 養 教 育 科 目	D系列	プレゼンテーションと交渉	2	前期	1	稲垣 秀人	講師 (非常勤)	自営業 (情報システム・メディア制作関連事業)	ネットワークの構築・管理・運営、Webサイト構築、映像制作、ITコンサルタントビジネスの現場で、クライアントに対し、数多くのプレゼンテーションと交渉を行ってきました。
17	教 養 教 育 科 目	E系列	職業と人生	2	前期	1	杉原 亨	講師 (非常勤)	株式会社精クリエイティブ 株式会社ベネッセコーポレーション	担当教員は、ベンチャー系広告代理店及び教育事業を主とした民間企業における実務経験を有し、就業経験を踏まえて教授します。
18	教 養 教 育 科 目	E系列	防災と安全	2	後期	1	濱口 和久	特任教授	株式会社日本政策研究センター	担当教員は、防災などでの実務経験を有し、当該科目における防災・減災・知災・備災について教授します。

計 34 単位

(3) スペイン語学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)	
1	教 養 教 育 科目	A系列	映像文化論	2	前期	1	佐藤 博昭	講師 (非常勤)	桑沢デザイン研究所	担当教員は、映像作家としての実務経験を有し、作品制作／発表、映像ワークショップを各地で行っており、その経験から映像の文化的展開を教授します。
2	教 養 教 育 科目	B系列	東洋史B	2	前期	1	小高 泰	特任教授	在ハノイ日本国大使館 専門調査員	担当教員は、在ハノイ日本国大使館勤務での実務経験を有し、当該科目におけるベトナムを中心とした東南アジアや中国、アメリカ、ソ連との国際関係に関する研究について教授します。
3	教 養 教 育 科目	B系列	近代社会の思想史	2	後期	1	伊藤 哲	講師 (非常勤)	全国食糧事業協同組合連合会 農林記者会	担当教員は、おこメ卸の全国団体職員、農林記者会での実務経験を有し、農政経済の現場取材や英国グラスゴウ大学大学院に留学後に学んだ近代市民社会における哲学・政治経済を教授します。
4	教 養 教 育 科目	D系列	プレゼンテーションと交渉	2	前期	1	稲垣 秀人	講師 (非常勤)	自営業 (情報システム・メディア制作関連事業)	ネットワークの構築・管理・運営、Webサイト構築、映像制作、ITコンサルタントビジネスの現場で、クライアントに対し、数多くのプレゼンテーションと交渉を行ってきました。
5	教 養 教 育 科目	E系列	職業と人生	2	前期	1	杉原 亨	講師 (非常勤)	株式会社精クリエイティブ 株式会社ベネッセコーポレーション	担当教員は、ベンチャー系広告代理店及び教育事業を主とした民間企業における実務経験を有し、就業経験を踏まえて教授します。
6	教 養 教 育 科目	E系列	防災と安全	2	後期	1	濱口 和久	特任教授	株式会社日本政策研究センター	担当教員は、防災などでの実務経験を有し、当該科目における防災・減災・知災・備災について教授します。
7	教 職 課 程 科目		進路指導論	2	前期	2	谷合 しのぶ	講師 (非常勤)	東京都公立中学校及び教育委員会	担当教員は、東京都公立中学校や教育委員会に36年間勤務し、進路指導に関する研究実績を積んできており、それを本科目の指導に活かしていく。
8	教 職 課 程 科目		道徳教育指導論	2	後期	2	谷合 しのぶ	講師 (非常勤)	東京都公立中学校及び教育委員会	担当教員は、東京都公立中学校や教育委員会に36年間勤務し、道徳教育に関する研究実績を積んできており、それを本科目の指導に活かしていく。

計 16 単位

(4) 国際日本語学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
1	専門科目	必修科目							
		日本語教育概論	2	前期	1	中村 かおり	准教授	マレーシア 国際交流基金クアラルンプール日本語センター 日本語教育派遣専門家	担当教員は、日本語教育機関における日本語教師として20年以上の実務経験がある。
2	専門科目	選択科目Ⅱ							
		日本語教育教材論	2	前期	1	遠藤 裕子	教授	株式会社 草思社 編集部 国際電信電話株式会社	担当教員は、出版社における編集等の実務経験を有し、教材の編集について教授します。
3	専門科目	選択科目Ⅱ							
		異文化間理解	2	後期	1	大越 貴子	講師 (非常勤)	神奈川県川崎市教育文化会館識字事業日本語支援専門員	担当教員は、異文化間理解の知見を活かす実務として、神奈川県川崎市教育文化会館識字事業日本語支援専門員、神奈川県川崎市ふれあい館識字学級アドバイザーの仕事をしている。
4	教養教育科目	A系列							
		映像文化論	2	前期	1	佐藤 博昭	講師 (非常勤)	桑沢デザイン研究所	担当教員は、映像作家としての実務経験を有し、作品制作／発表、映像ワークショップを各地で行っており、その経験から映像の文化的展開を教授します。
5	教養教育科目	B系列							
		近代社会の思想史	2	後期	1	伊藤 哲	講師 (非常勤)	全国食糧事業協同組合連合会 農林記者会	担当教員は、おコメ卸の全国団体職員、農林記者会での実務経験を有し、農政経済の現場取材や英国グラスゴウ大学大学院に留学後に学んだ近代市民社会における哲学・政治経済を教授します。
6	教養教育科目	D系列							
		プレゼンテーションと交渉	2	前期	1	稲垣 秀人	講師 (非常勤)	自営業 (情報システム・メディア制作関連事業)	ネットワークの構築・管理・運営、Webサイト構築、映像制作、ITコンサルタントビジネスの現場で、クライアントに対し、数多くのプレゼンテーションと交渉を行ってきました。
7	教養教育科目	E系列							
		職業と人生	2	前期	1	杉原 亨	講師 (非常勤)	株式会社精クリエイティブ 株式会社ベネッセコーポレーション	担当教員は、ベンチャー系広告代理店及び教育事業を主とした民間企業における実務経験を有し、就業経験を踏まえて教授します。
8	教養教育科目	E系列							
		防災と安全	2	後期	1	濱口 和久	特任教授	株式会社日本政策研究センター	担当教員は、防災などでの実務経験を有し、当該科目における防災・減災・知災・備災について教授します。

計 16 単位

令和２年度 実務経験のある教員による主な授業科目

4. 工学部

(1) 機械システム工学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
専門科目	選択科目	図学	2	前期	1	安西 哲也	講師 (非常勤)	(株)アマダ	担当教員は金属加工機械メーカーにおいて機械設計業務に従事した経験を有しており、当該科目で取り上げる基本的な作図手順と機械製図に有用な技能を実務的な視点から教授する。
専門科目	選択科目	工業力学I	2	後期	1	吉 田 勉	教授	(株)新潟鐵工所	講義担当者の吉田は(株)新潟鐵工所において圧力容器設計部門および研究解析グループにて実務の経験がある。力のつりあいは実際の現場で必要となる力学問題を解く上で不可欠である。
専門科目	選択科目	材料力学I	2	前期	2	吉 田 勉	教授	(株)新潟鐵工所	本科目の教員は(株)新潟鐵工所において圧力容器設計部門および研究解析グループにて実務を経験した。本講義は設計現場で用いられる部材に発生する種々の応力の計算方法と係っている。
専門科目	選択科目	工業力学II	2	前期	2	吉 田 勉	教授	(株)新潟鐵工所	講義担当者の吉田は（株）新潟鐵工所において圧力容器設計部門および研究解析グループにて実務の経験がある。講義で説明する動力学は実務の中で経験した無人走行車両の運動経路のモデル化と係っている
専門科目	選択科目	機械工作法	2	前期	2	安西 哲也	講師 (非常勤)	(株)アマダ	担当教員は、金属加工機械メーカーの製造工場において、機械加工、及びNC加工プログラム作成の業務に従事した経験を有しており、当該科目で取り上げる各種の加工方法について、産業界における実例を交えて加工の要点と特長を教授する。
専門科目	選択科目	材料力学II	2	後期	2	吉 田 勉	教授	(株)新潟鐵工所	本科目の教員は(株)新潟鐵工所において圧力容器設計部門および研究解析グループにて実務を経験した。本講義の内容は設計現場で用いられる設計方法、法規、規格などと係っている。
専門科目	選択科目	機械力学	2	後期	2	鈴木 保之	教授	横浜ゴム(株)	担当教員は、横浜ゴム(株)での実務経験を有し、当該科目における回転体の釣り合わせ(タイヤのバランシング)方法とその必要性について教授する。
専門科目	選択科目	基礎電気回路	2	後期	2	安西 哲也	講師 (非常勤)	(株)アマダ	担当教員は、金属加工機械メーカーにおいて機械制御システムの開発に従事した経験を有しており、実務的な視点から直流電気回路に関する解析技術を教授する。
専門科目	選択科目	電気学	2	前期	3	茂木 学	准教授	日本電信電話(株)	担当教員はNTTにおける実務経験を有し、当該科目において電気回路、電子回路の基礎的事項に関して講義します。
専門科目	選択科目	メカトロニクス	2	前期	3	茂木 学	准教授	日本電信電話(株)	担当教員はNTTにおける実務経験を有し、当該科目においてセンサ、制御、電気、情報等の基礎的事項に関して講義します。
専門科目	選択科目	統計・信頼性工学	2	後期	3	安西 哲也	講師 (非常勤)	(株)アマダ	担当教員は、金属加工機械メーカーにおいて、クレーム(故障)対策を幹とした技術管理業務に従事した経験を有しており、当該科目で取り上げるデータ処理方法、及び信頼性評価方法を実践的な視点から教授する。
専門科目	選択科目	技術者倫理	2	前期	3	桑江 良明	講師 (非常勤)	電源開発(株) 公社)日本技術士会	担当教員は、電力会社の技術者として40年間の実務経験を有するとともに、技術士として日本技術士会の活動等を通じて技術者倫理の実践とその教育の普及に取り組んできた。当該科目では、担当教員自身の経験を提示し受講者自らに考えさせる授業を展開する。
専門科目	選択科目	知的財産権	2	後期	3	黒木 義樹	講師 (非常勤)	オンダ国際特許事務所 創英国際特許法律事務所	本講義を担当する3名の講師(非常勤)は、全員、弁理士の国家資格を有し、特許事務所や勤務する企業の特許法務部門に所属しており、十分な実務経験を有する。
						増田 光吉	講師 (非常勤)	ソニー株式会社	
						本多 誠一	講師 (非常勤)	経済産業省特許庁 特許事務所(本多特許事務所)	

14	専門科目	選択科目	テクニカルライティング	2	後期	3	木村 美実子	講師 (非常勤)	一般財団法人 日本規格協会	科学技術文献データベースの抄録作成・索引作業、科学技術情報流通技術基準の改定作業、月刊誌『情報管理』編集事務局業務など、科学技術振興機構における39年半の実務経験に基づいて講義を行う。
15	教養教育 科目	E 系列	防災と安全	2	後期	1	濱口 和久	特任 教授	株式会社日本政策研究センター	担当教員は、防災などでの実務経験を有し、当該科目における防災・減災・知災・備災について教授します。

計 30 単位

(2) 電子システム工学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
専門科目	選択科目	電気回路I演習	1	後期	1	常光 康弘	准教授	日本無線(株)	担当教員の1名は日本無線株式会社での実務経験を有し、電気回路設計技術・電気回路素子特性・周波数特性による共振現象・複素電力等について、演習を通して身につけるように教授する。
専門科目	選択科目	基礎電磁気学	2	後期	1	前山 利幸	教授	(株)KDDI研究所	担当教員は通信会社において、通信業務や通信システム・通信機器の研究・開発の業務経験がある。この経験を生かして、当該講義において演習などを通して実践的教育を行う。
専門科目	選択科目	基礎電磁気学演習	1	前期	2	常光 康弘	准教授	日本無線(株)	担当教員は日本無線株式会社での実務経験を有し、基礎電磁気学・電磁界解析手法・電磁気相互作用・電磁気を利用した機器等について、演習を通して計算能力を身につけるように教授する。
専門科目	選択科目	電気回路II演習	1	前期	2	常光 康弘	准教授	日本無線(株)	担当教員は日本無線株式会社での実務経験を有し、電気回路の素子特性・電気回路の解析手法・電気回路を用いた機器等について、演習を通して計算能力を身につけるように教授する。
専門科目	選択科目	応用電磁気学	2	後期	2	前山 利幸	教授	(株)KDDI研究所	担当教員は通信会社において、通信業務や通信システム・通信機器の研究・開発の業務経験がある。この経験を生かして、当該講義において演習などを通して実践的教育を行う。
専門科目	選択科目	電気磁気測定	2	後期	2	前山 利幸	教授	(株)KDDI研究所	担当教員は通信会社において、通信業務や通信システム・通信機器の研究・開発の業務経験がある。この経験を生かして、当該講義において演習などを通して実践的教育を行う。
専門科目	選択科目	回路設計I	2	後期	2	長谷川 淳	教授	㈱東芝	担当教員は、㈱東芝の総合研究所および情報通信システム技術研究所において電子通信システムのハードウェアおよびソフトウェア開発の実務経験を有しており、それをもとに回路設計の基礎技術について教授する。
専門科目	選択科目	電気法規および施設管理	2	後期	2	武子 雅一	講師 (非常勤)	(株) 東芝	担当教員は、電気メーカでの配電設備の実務経験を有し、実務での事例を交え授業する。
専門科目	必修科目	電子システム工学実験Ⅲ	2	前期	3	前山 利幸	教授	(株)KDDI研究所	担当教員は通信会社において、通信業務や通信システム・通信機器の研究・開発の業務経験がある。この経験を生かして、当該講義において演習などを通して実践的教育を行う。
専門科目	必修科目	電子システム工学実験Ⅳ	2	後期	3	前山 利幸	教授	(株)KDDI研究所	担当教員は通信会社において、通信業務や通信システム・通信機器の研究・開発の業務経験がある。この経験を生かして、当該講義において演習などを通して実践的教育を行う。
専門科目	選択科目	高周波・測定	2	前期	3	常光 康弘	准教授	日本無線(株)	担当教員は日本無線株式会社での実務経験を有し、高周波計算・周波数と波長の関係による集中定数回路と分布定数回路の違い・実際に扱われている高周波測定に関する機器について、実感を伴って学べるように教授する。
専門科目	選択科目	回路設計Ⅱ	2	前期	3	長谷川 淳	教授	㈱東芝	担当教員は、㈱東芝の総合研究所および情報通信システム技術研究所において電子通信システムのハードウェアおよびソフトウェア開発の実務経験を有しており、それをもとに回路設計の応用技術について教授する。
専門科目	選択科目	エレクトロニクス応用実験	2	前期 後期	3	長谷川 淳	教授	㈱東芝	担当教員の1名は㈱東芝で、またもう1名は日本無線㈱での実務経験を有し、組み込みシステムやコンピュータによる電子回路制御技術、通信ネットワーク技術などについて、実験を通して教授します。
						常光 康弘	准教授	日本無線(株)	

14	専門科目	選択科目	通信ネットワーク	2	後期	3	木下 泰三	講師 (非常勤)	(株)日立製作所	会社員時代は通信ネットワークの研究開発、製品化の実務を経験している。
15	専門科目	選択科目	技術者倫理	2	前期	3	桑江 良明	講師 (非常勤)	電源開発(株) 公社)日本技術士会	担当教員は、電力会社の技術者として40年間の実務経験を有するとともに、技術士として日本技術士会の活動等を通じて技術者倫理の実践とその教育の普及に取り組んできた。当該科目では、担当教員自身の経験を提示し受講者自らに考えさせる授業を展開する。
16	専門科目	選択科目	知的財産権	2	後期	3	黒木 義樹	講師 (非常勤)	オンダ国際特許事務所 創英国際特許法律事務所	本講義を担当する3名の講師(非常勤)は、全員、弁理士の国家資格を有し、特許事務所や勤務する企業の特許法務部門に所属しており、十分な実務経験を有する。
							増田 光吉	講師 (非常勤)	ソニー株式会社	
							本多 誠一	講師 (非常勤)	経済産業省特許庁 特許事務所(本多特許事務所)	
17	専門科目	選択科目	テクニカルライティング	2	後期	3	木村 美実子	講師 (非常勤)	一般財団法人 日本規格協会	科学技術文献データベースの抄録作成・索引作業、科学技術情報流通技術基準の改定作業、月刊誌『情報管理』編集事務局業務など、科学技術振興機構における39年半の実務経験に基づいて講義を行う。
18	教養教育 科目	E 系列	防災と安全	2	後期	1	濱口 和久	特任 教授	株式会社日本政策研究センター	担当教員は、防災などでの実務経験を有し、当該科目における防災・減災・知災・備災について教授します。

計 33 単位

(3) 情報工学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)	
1	専門科目	選択科目	プログラミング基礎Ⅰ	2	前期	1	岩澤 京子	教授	(株) 日立製作所	担当教員は、日立製作所中央研究所でのソフトウェア研究・開発の実務経験を有し、当該科目におけるプログラミングの基本について教授します。
	専門科目	選択科目	オブジェクト指向プログラミング	2	前期	2	岩澤 京子	教授	(株) 日立製作所	担当教員は、日立製作所中央研究所でソフトウェアの研究・開発・製品化の実務経験を有し、当該科目におけるプログラムの実装方法とドキュメントの記述方法について教授します。
3	専門科目	選択科目	電子回路	2	前期	2	高橋 丈博	教授	キヤノン(株)	担当者は、電子機器メーカーに勤務経験があり、電子機器装置の研究開発に携わった。この経験により、電子機器の仕組みや回路設計などについて関連する事項を含め講義を行う。
4	専門科目	選択科目	センサ工学(情報)	2	前期	2	足立 正二	講師 (非常勤)	安藤電機(株) 横河電機(株)	担当教員は、安藤電機（株）、横河電機（株）で計測器開発の実務経験を有し、当該科目における各種センサの理解および周辺回路の設計手法等について教授する。
5	専門科目	選択科目	コンピュータアーキテクチャⅠ	2	後期	2	高村 明裕	講師 (非常勤)	(株) 日立製作所 キヤノン(株)	コンピュータの開発部門で7年間の勤務経験のある教員がその経験を活かしてコンピュータアーキテクチャについて解説する。
6	専門科目	選択科目	情報コミュニケーション技術	2	後期	2	北原 義典	講師 (非常勤)	(株) 日立製作所	本講義の担当教員は、企業にて本科目に関する33年の実務経験をもつ。
7	専門科目	選択科目	システム設計論	2	後期	3	岩澤 京子	教授	(株) 日立製作所	担当教員は、日立製作所ソフトウェア工場でのソフトウェアの開発・製品化の実務経験を有し、当該科目におけるソフトウェア工学から見たシステム設計について教授します。
8	専門科目	選択科目	通信工学	2	前期	3	岩下 基	講師 (非常勤)	日本電信電話(株)	担当教員は、日本電信電話株式会社での研究開発に関する実務経験を有し、当該科目における情報通信分野にかかわる技術全般およびそれら技術を基盤としたサービスについて教授します。
9	専門科目	選択科目	コンピュータアーキテクチャⅡ	2	前期	3	高村 明裕	講師 (非常勤)	(株) 日立製作所 キヤノン(株)	メーカーの開発部門で20年に渡りハードウェアとソフトウェアの両方の勤務経験のある教員がその経験を活かして、コンピュータアーキテクチャについて解説する。
10	専門科目	選択科目	コンパイラ	2	前期	3	岩澤 京子	教授	(株) 日立製作所	担当教員は、日立製作所中央研究所及びソフトウェア工場でのコンパイラの研究・開発の実務経験を有し、当該科目におけるコンパイラの機能と処理方式について教授します。
11	専門科目	選択科目	ヒューマンインタフェース	2	後期	3	北原 義典	講師 (非常勤)	(株) 日立製作所	本講義の担当教員は、企業の研究所にて本科目に関する33年の実務経験をもつ。
12	専門科目	選択科目	情報工学と職業	2	前期	3	田中 良一	講師 (非常勤)	大日本印刷(株)	大手印刷会社は、あらゆる業界に営業しており、ここ20年で大きく様変わりしました。例えば、印刷をソリューションとして、前後段階の情報メディアを駆使したビジネスが収益の柱になり、出版、書籍販売、イベント広告、放送制作、電子部品等に進出しました。なぜ、業務拡大ができたのかを解説します。
13	専門科目	選択科目	情報とモノづくり	2	後期	3	菊池 純男	講師 (非常勤)	(株) 日立製作所	菊池・山岡とも大学院卒業後、(株)日立製作所の研究所や情報・通信関係事業部で定年まで勤務。この間のモノづくり経験をベースに最新の動向や手法を講義内容に反映し、後進の指導に貢献することをめざしている。
							山岡 彰			
14	専門科目	選択科目	技術者倫理	2	前期	3	桑江 良明	講師 (非常勤)	電源開発(株) 公社)日本技術士会	担当教員は、電力会社の技術者として40年間の実務経験を有するとともに、技術士として日本技術士会の活動等を通じて技術者倫理の実践とその教育の普及に取り組んできた。当該科目では、担当教員自身の経験を提示し受講者自らに考えさせる授業を展開する。

15	専門科目	選択科目	知的財産権	2	後期	3	黒木 義樹	講師 (非常勤)	オンダ国際特許事務所 創英国際特許法律事務所	本講義を担当する3名の講師(非常勤)は、全員、弁理士の国家資格を有し、特許事務所や勤務する企業の特許法務部門に所属しており、十分な実務経験を有する。
							増田 光吉	講師 (非常勤)	ソニー株式会社	
							本多 誠一	講師 (非常勤)	経済産業省特許庁 特許事務所(本多特許事務所)	
16	専門科目	選択科目	テクニカルライティング	2	後期	3	木村 美実子	講師 (非常勤)	一般財団法人 日本規格協会	科学技術文献データベースの抄録作成・索引作業、科学技術情報流通技術基準の改定作業、月刊誌『情報管理』編集事務局業務など、科学技術振興機構における39年半の実務経験に基づいて講義を行う。
17	教養教育 科目	E系列	防災と安全	2	後期	1	濱口 和久	特任 教授	株式会社日本政策研究センター	担当教員は、防災などでの実務経験を有し、当該科目における防災・減災・知災・備災について教授します。

計 34 単位

(4) デザイン学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)	
1	専門科目	選択科目	デザイン基礎Ⅰ・演習	3	前期	1	小出 昌二	准教授	(株)マドラ	担当教員は、広告制作会社でデザイナーとしての実務経験を有し、当該科目におけるグラフィックデザインの基礎について教授します。
2	専門科目	選択科目	デザイン基礎Ⅱ・演習	3	前期	1	阿部 眞理	教授	(株)富士通ゼネラル	担当教員は、家電メーカーおよび住宅メーカーのデザイン部署において設計・造形等の実務経験を有している。その経験を活かし、当該科目における立体造形を行うための基礎知識と技術を教授する。
							白石 照美	教授	ミサワホーム(株)	
3	専門科目	選択科目	デザイン表現法・演習	3	後期	1	早川 貴章	講師 (非常勤)	(株)INAX C.H.O.design	担当教員は、メーカーのデザイン部及びデザイン会社勤務後にデザイン事務所を開設。デザイン全般の基礎について教授します。
4	専門科目	選択科目	CAD実習	2	後期	1	アルバレス・ハイメ	准教授	(株)Too See Marketing	担当教員は、(株)Too See Marketingでの実務経験を有し、当該科目におけるCADモデリング方法について教授します。
5	専門科目	選択科目	プロダクトデザインⅡ・演習	3	後期	2	永見 豊	准教授	(株)長大構造事業部	担当教員は(株)長大構造事業部、(株)Too See Marketingの実務経験を有し、デザインコンセプトの起案方法、イメージと造形の関係について教授する。
							アルバレス・ハイメ	准教授	(株)Too See Marketing	
6	専門科目	選択科目	視覚デザイン・演習	3	後期	2	小出 昌二	准教授	(株)マドラ	担当教員は、広告制作会社でデザイナーとしての実務経験を有し、当該科目におけるイラストレーションと写真に関する表現と、印刷データ作成について教授します。
7	専門科目	選択科目	図学・デザイン製図	3	前期	2	永見 豊	准教授	(株)長大構造事業部	担当教員は株式会社長大構造事業部の実務経験を有し、製図の作成方法について教授する
8	専門科目	選択科目	プロダクトデザイン論	2	前期	2	アルバレス・ハイメ	准教授	(株)Too See Marketing	モンテレイ工科大学のデザインセンター、株式会社TooSeeMarketing及び慶応義塾大学大学院システム・デザインマネジメント研究科にて各製品開発と商品分析のプロジェクトに参加。
9	専門科目	選択科目	用品設計・演習	3	前期	2	阿部 眞理	教授	(株)富士通ゼネラル	担当教員は、家電メーカーにおけるデザイン部署での製品プランニング、デザイン等といった実務経験を有している。その経験を活かし、当該科目における生活用品の企画立案およびデザイン方法について教授する。
10	専門科目	選択科目	室内設計・演習	3	前期	2	白石 照美	教授	ミサワホーム(株)	住宅メーカーで設計及び部品開発の実務経験を有している。当該科目における生活空間およびその構成要素について、企画およびアイデアの展開・設計・表現技術等について教授する。
11	専門科目	選択科目	生活デザインⅡ・演習	3	前期	3	白石 照美	教授	ミサワホーム(株)	2名の担当教員は各々家電メーカ、住宅メーカーでの実務経験を有し、当該科目において、モノや空間に関して、企画およびアイデアの展開・設計・表現技術等について教授する。
							阿部 眞理	教授	(株)富士通ゼネラル	
12	専門科目	選択科目	生活デザインⅢ・演習	3	後期	3	白石 照美	教授	ミサワホーム(株)	担当教員は、家電メーカーおよび住宅メーカーにおけるデザイン部署での実務経験を有している。その経験を活かし、当該科目における一部の課題において生活に密着した製品の提案およびデザイン方法について教授する。
							阿部 眞理	教授	(株)富士通ゼネラル	
13	専門科目	選択科目	プロダクトデザインⅢ・演習	3	前期	3	永見 豊	准教授	(株)長大構造事業部	担当教員は(株)長大構造事業部、(株)Too See Marketingの実務経験を有し、問題解決型と提案型のデザインプロセスについて教授する。
							アルバレス・ハイメ	准教授	(株)Too See Marketing	

14	専門科目	選択科目	コミュニケーションデザイン・演習	3	前期	3	小出 昌二	准教授	(株)マドラ	担当教員は、広告制作会社でデザイナーとしての実務経験を有し、当該科目におけるVisual Identityとイメージ構築の方法について教授します。
							崔 烘碩	助教	(株)サラヴィオ化粧品	担当教員は、(株)サラヴィオ化粧品での実務経験を有し、当該科目における企業PVとそのアプリケーションについて教授します。
15	専門科目	選択科目	景観デザイン論	2	前期	3	永見 豊	准教授	(株)長大構造事業部	担当教員は株式会社長大構造事業部の実務経験を有し、景観デザインのデザインプロセスおよび評価について教授する。
16	専門科目	選択科目	視覚デザイン論	2	前期	3	小出 昌二	准教授	(株)マドラ	担当教員は、広告制作会社でデザイナーとしての実務経験を有し、当該科目における広告とメディアの関係や考え方、およびプリントメディアに関する諸事項について教授します。
17	専門科目	選択科目	ユニバーサルデザイン	2	前期	2	松岡 由幸	講師 (非常勤)	日産自動車(株)	1982年～1996年まで、日産自動車におけるデザイン・設計に従事しており、その際に経験したユニバーサルデザインの事例を授業内で紹介することで、受講生の理解を深めることに努める。
18	専門科目	選択科目	技術者倫理	2	前期	3	桑江 良明	講師 (非常勤)	電源開発(株) 公社)日本技術士会	担当教員は、電力会社の技術者として40年間の実務経験を有するとともに、技術士として日本技術士会の活動等を通じて技術者倫理の実践とその教育の普及に取り組んできた。当該科目では、担当教員自身の経験を提示し受講者自らに考えさせる授業を展開する。
19	専門科目	選択科目	知的財産権	2	後期	3	黒木 義樹	講師 (非常勤)	オンダ国際特許事務所 創英国際特許法律事務所	本講義を担当する3名の講師(非常勤)は、全員、弁理士の国家資格を有し、特許事務所や勤務する企業の特許法務部門に所属しており、十分な実務経験を有する。
							増田 光吉	講師 (非常勤)	ソニー株式会社	
							本多 誠一	講師 (非常勤)	経済産業省特許庁 特許事務所(本多特許事務所)	
20	専門科目	選択科目	テクニカルライティング	2	後期	3	木村 美実子	講師 (非常勤)	一般財団法人 日本規格協会	科学技術文献データベースの抄録作成・索引作業、科学技術情報流通技術基準の改定作業、月刊誌『情報管理』編集事務局業務など、科学技術振興機構における39年半の実務経験に基づいて講義を行う。
21	教養教育科目	E系列	防災と安全	2	後期	1	濱口 和久	特任教授	株式会社日本政策研究センター	担当教員は、防災などでの実務経験を有し、当該科目における防災・減災・知災・備災について教授します。

計 54 単位

令和２年度 実務経験のある教員による主な授業科目

５．国際学部

（１）国際学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)	
1	専門科目	コース専門科目	アジアの環境問題	2	後期	2	原嶋 洋平	教授	公益財団法人地球環境戦略研究機関	担当教員は、公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)で主任研究員としての実務経験を有し、当該科目におけるアジア地域の持続可能な開発の実現手法について教授します。
2	専門科目	コース専門科目	インドの経済	2	後期	2	椎野 幸平	准教授	日本貿易振興機構	担当教員は、インド駐在での実務経験を有し、当該科目におけるインド経済・ビジネスの実態について教授します。
3	専門科目	コース専門科目	インフラ開発（基礎）	2	前期	2	徳永 達己	教授	国際協力事業団 青年海外協力隊、(株)エイト日本技術開発	青年海外協力隊、インフラ開発に関する研究員、開発コンサルタントの経験を有しています。
4	専門科目	コース専門科目	ODA概論	2	後期	2	徳永 達己	教授	国際協力事業団 青年海外協力隊、(株)エイト日本技術開発	青年海外協力隊、インフラ開発に関する研究員、開発コンサルタントの経験を有しています。
5	専門科目	コース専門科目	開発計画	2	後期	2	佐原 隆幸	教授	国際協力事業団 国際協力総合研修所	前職の国際協力機構(1980－2001年9月までの間の勤務計23年)での実務でコンサルタントおよび海外事務所での現地職員の指導などで関係手法を使用
6	専門科目	コース専門科目	開発コンサルティング	2	前期	2	徳永 達己	教授	国際協力事業団 青年海外協力隊、(株)エイト日本技術開発	青年海外協力隊、インフラ開発に関する研究員、開発コンサルタントの経験を有しています。
7	専門科目	専門共通科目	開発データ分析I	2	前期	2	武田 晋一	准教授	株式会社竹中土木	竹中土木、技術開発本部において施工(特にダム関連)データ分析実務経験あり
8	専門科目	コース専門科目	技術移転論	2	後期	2	佐原 隆幸	教授	国際協力事業団 国際協力総合研修所	前職の国際協力機構(1980－2001年9月までの間の勤務計23年)での実務でコンサルタントおよび海外事務所での現地職員への指導などで関係手法を使用
9	専門科目	コース専門科目	現代のジャーナリズム	2	後期	2	野村 進	教授	フリージャーナリスト、「朝日新聞」「読売新聞」書評委員	フリーランスのジャーナリストとして、40年以上の実務経験を有する。「朝日新聞」と「読売新聞」の書評委員や、講談社ノンフィクション賞の選考委員も長らくつとめた。
10	専門科目	専門共通科目	国際協力入門	2	前期	1	徳永 達己	教授	国際協力事業団 青年海外協力隊、(株)エイト日本技術開発	青年海外協力隊、インフラ開発に関する研究員、開発コンサルタントの経験を有しています。
11	専門科目	コース専門科目	国際社会とボランティア	2	後期	1	藍澤 淑雄	准教授	青年海外協力隊 国際開発センター	青年海外協力隊員としての実務経験
12	専門科目	コース専門科目	コミュニティ開発	2	前期	2	藍澤 淑雄	准教授	青年海外協力隊 国際開発センター	青年海外協力隊員ならびに国際開発コンサルタントとしての実務経験
13	専門科目	コース専門科目	参加型プロジェクト	2	前期	2	佐原 隆幸	教授	国際協力事業団 国際協力総合研修所	前職の国際協力機構(1980－2001年9月までの間の勤務計23年)での実務でコンサルタントおよび海外事務所での現地職員の指導などで関係手法を使用
14	専門科目	コース専門科目	制度開発	2	後期	2	藍澤 淑雄	准教授	青年海外協力隊 国際開発センター	国際開発コンサルタントとしての実務経験
15	専門科目	専門共通科目	地域研究の方法	2	前期	1	椎野 幸平	准教授	日本貿易振興機構	担当教員は、政府系機関調査部での実務経験を有し、統計の活用方法等について教授します

16	専門科目	専門共通科目	地球環境	2	前期	2	原嶋 洋平	教授	公益財団法人地球環境戦略研究機関	担当教員は、公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)で主任研究員としての実務経験を有し、当該科目における地球環境問題の解決に向けた国際戦略について教授します。
17	専門科目	専門共通科目	中国	2	前期 後期	1	岡田 実	教授	国際協力機構（旧国際協力事業団）	国際協力機構(JICA)において計10年間北京に駐在し、現代中国の動向をフォローするとともに、中国政府との経済技術協力や国際交流の実務に従事。その中で得られた知見・経験を授業に反映させる。
18	専門科目	コース専門科目	中国の政治	2	前期	2	岡田 実	教授	国際協力機構(旧国際協力事業団)	国際協力機構(JICA)において計10年間北京に駐在し、現代中国の動向をフォローするとともに、中国政府との経済技術協力や国際交流の実務に従事。その中で得られた知見・経験を授業に反映させる。
19	専門科目	専門共通科目	東南アジア	2	前期	1	椎野 幸平	准教授	日本貿易振興機構	担当教員は、シンガポール駐在での実務経験を有し、当該科目における東南アジアの経済・ビジネスの実態について教授します。
20	専門科目	コース専門科目	日本と中国	2	後期	2	岡田 実	教授	国際協力機構(旧国際協力事業団)	国際協力機構(JICA)において計10年間北京に駐在し、現代中国の動向をフォローするとともに、中国政府との経済技術協力や国際交流の実務に従事。その中で得られた知見・経験を授業に反映させる。
21	基礎科目	教養	人間と環境	2	前期	1	原嶋 洋平	教授	公益財団法人地球環境戦略研究機関	担当教員は、公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)で主任研究員としての実務経験を有し、当該科目における持続可能な開発に向けた様々な主体の取組みについて教授します。
22	専門科目	コース専門科目	マレーシア・シンガポールの政治と経済	2	後期	2	椎野 幸平	准教授	日本貿易振興機構	担当教員は、シンガポール駐在での実務経験を有し、当該科目におけるシンガポール政府のハブ政策や両国における企業活動等について教授します。
23	専門科目	専門共通科目	ラテンアメリカ・オセアニア	2	前期	1	竹下 幸治郎	准教授	日本貿易振興機構	日本貿易振興機構(ジェトロ)の業務を通じてラテンアメリカ諸国に関する情報収集・レポート執筆などを行っていた。その上で官庁やビジネス関係者などを対象としたセミナー、シンポジウムなどで講演を多数行ってきた。
24	専門科目	コース専門科目	ラテンアメリカの経済	2	後期	2	竹下 幸治郎	准教授	日本貿易振興機構	日本貿易振興機構(ジェトロ)の業務を通じてラテンアメリカ諸国に関する情報収集・レポート執筆などを行っていた。その上で官庁やビジネス関係者などを対象としたセミナー、シンポジウムなどで講演を多数行ってきた。

計 48 単位